

## 2022 年度 「応用ゼミナール」ミニシラバス (国際理解学科)

担当者名	生田 祐子
授業のテーマ	English for Global Understanding (世界と繋がる英語力を身につけよう)
授業の内容	SDGs(世界共通の 17 の持続可能な開発目標)を題材として、皆さんの英語語彙力とプレゼンテーション力を強化します。2022 年度は、途上国の世界遺産の保護に関して、UNESCO(ユネスコ:国連教育科学文化機関)の会議を想定したミニ模擬国連も実施したいと考えています。授業は原則英語で行い、希望者は 6 月に岡山で行われる模擬国連(対面予定)に参加が可能です。ゼミを超えて「英語で人々と繋がる」機会を用意しています。
サブテキストなど	「新わかりやすい国連の活動と世界」日本国連協会(基礎ゼミと同じ)
お勧め対象	教育分野(英語・社会・日本語教師)や国連などの国際機関(特に国際教育協力の分野)に関心があり、英語を実践的に使う環境が欲しいと願う学生。ニューヨーク国連研修に参加したい学生へも良い準備になると思います。

担当者名	久保庭 慧
授業のテーマ	世界遺産を通じて「世界」を見る
授業の内容	皆さんの中には、世界遺産の映像や写真を見たり、実際に世界遺産を訪れたりしたことのある人は多いのではないかと思います。他方で、世界遺産は見て・訪れて楽しいだけのものではなく、社会を映す鏡でもあり、世界遺産を通すと実に色々なものが見えてきます。この演習では、世界遺産について書かれた基本的かつ比較的読み易い本(新書を中心に)を全員で読み進めながら議論し、世界遺産の華やかな側面だけでなく、負の側面にも光を当て、そこから見えてくる社会の様相を眺めてみたいと思います。広い意味での「勉強の仕方」を含めて全員で基本的なところから丁寧に勉強していきますので、意欲ある方の参加をお待ちしています。
サブテキストなど	演習の中で適宜指示・紹介していきます。
お勧め対象	・「文化」や「世界遺産」といったものを通じて社会を眺めてみたい方。 ・本や資料を丁寧に読み、それを他の人に伝えたり議論したりする技能を身につけたい方。 ・単純に世界遺産に関心があって、もっと深く勉強してみたい方。

担当者名	塩沢 泰子
授業のテーマ	洋画やテレビドラマを通して生きた英語表現を学ぼう!
授業の内容	LG にある洋画やテレビドラマの興味ある場面の役割練習を通し、日常会話で使える表現を身につけます。受講生自身が自分の好きな映画の一場面を選び、台詞を聞き取って(読み取って?)教材を準備します。背景の文化や習慣、価値観などについてもディスカッションします。英語力をつけるにはまず真似ること!動画で意味と発音と用法を同時にマスターして使える語彙を増やしましょう。
サブテキストなど	特にありません。
お勧め対象	海外の映画やドラマが好きな人。日常会話やユーモアに興味のある人。

担当者名	孫 美幸
授業のテーマ	身近な異文化探検に出かけよう!~自然と文化の関係を編み直す。
授業の内容	コロナの影響により海外に行くことが難しい昨今ですが、視点を変えれば身近なところで多くの(異)文化を実感することができます。この授業では、まず文化に影響を及ぼす現代の自然環境について体感しながら学びます。自分の体感を磨きながら、自然と文化の関係について考えていきます。後半は、東京近郊の異文化理解をテーマにした場所などをグループで調べ、プレゼンテーションを行います。関連するゲストとの交流も予定しています。身近な場所から「共生」の知恵を体得しましょう。
サブテキストなど	授業の中でプリント配布します。購入テキストはありません。
お勧め対象	異文化背景をもつ人々と交流したい、将来一緒に働きたい、多様な文化を学びたい、体験を通して学びを深めたい、グループで活動して学ぶことを通して成長したいと思っている学生に勧めます。

担当者名	林 薫
授業のテーマ	Let's discuss global issues in English! 国際問題を英語で学んで議論しよう!
授業の内容	国際社会は、貧困、格差、テロ、戦争・紛争、環境と持続性などさまざまな問題を抱えています。これらを自分に身近な事と考えて、どんな小さなことでもいいから、その解決のために世界の人々と行動することを目指しませんか。そのためには英語で議論をしていくことが必要です。文法など気にしないでください。間違ってもブロークンでもいいから、世界の多くの人々に通じる英語で「世界市民」としてメッセージを出していきましょう。Let's discuss on various challenges we face, however difficult the issue, however hard to reach, in order to act as a member of global community. Our goal is to make the world better place to live where no one left behind. Let's make it happen!
サブテキストなど	教材は基本的に学生が選びます。何か面白い英語の教材を探して来てください。国際政治、経済だけではなく社会や生活の問題など、世界的に重要な課題、持続可能な世界づくりに関係するものであればなんでも OK です。担当教員は国際協力の仕事に長年携わり、多くの人々と一緒に仕事をし、国際会議の議長や国際機関の理事会メンバーも経験しました。現実世界で使われている「生きている」英語の世界を楽しみましょう。
お勧め対象	世界をもっと住みやすいところになりたい、世界のみんなをハッピーで笑顔にしたいと考えているすべての学生。

担当者名	丸山 鋼二
授業のテーマ	世界の多文化共生社会について考える
授業の内容	グローバル化が進んだ現在の世界では、政治や経済だけでなく社会や文化・教・言語・スポーツなどにおいても国際的な問題がたくさんあります。それらを「多文化共生」をキーワードに探っていこうとするゼミです。具体的には各国の民族問題・人種差別・言語紛争といった諸問題から、先進的で模範的な「多文化共生」の事例や日本の現状まで多彩に学んでいきます。
サブテキストなど	適宜授業の中で紹介していきます。
お勧め対象	国際社会や多様な文化を学びたい、国際学部で学ぶための基礎を作りたい、情報収集力や分析能力・察力を高めて成長したいと思っている学生にお勧めします。

担当者名	渡邊 暁子
授業のテーマ	開発人類学を学ぶ
授業の内容	<p>今日、国際協力をはじめとする国内外の「支援」の現場において人類学的視点や実践がこれまで以上に求められています。そこで、本演習では、社会開発に関わる現象を文化人類学の立場から検討し、地域の文脈において適切な開発の実践に向けて提案する開発人類学について学んでいきます。</p> <p>本演習の前半では、履修者複数名が既存の開発人類学に係る文献を紹介し、議論をリードしていきます。後半では、開発プロジェクトについて、実際にグループで考案・検討し、発表していきます。</p>
サブテキストなど	授業の中で説明・紹介します。
お勧め対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国際協力、地域研究、開発や福祉、社会の仕組みなどに関心のある学生</li> <li>・周囲と協力して物事を進めていく意思のある学生</li> <li>・ディスカッションをファシリテートする力や語る力を培いたい学生</li> <li>・資料収集をしたり、検討、分析、考察する力を深めたい学生</li> </ul>